

# ほんごう かわら版



平成24年2月20日

第23号

●発行：本郷地域づくり協議会  
●編集：総務部

## 年頭にあたって

新年おめでとうございます。  
旧年中は当協議会の活動にご支援ご協力いただき、深く感謝申し上げます。  
本年もどうかよろしくお願いたします。

さて、昨年は東北地方が未曾有の大震災におそわれ、現在も震災地の方々は筆舌に尽くしがたい大変な生活をよぎなくされておられます。

しかし、あれほどの大震災の中での人々のつながりや、全国各地から駆けつけられたボランティアの活動には心打たれるものがありました。

「絆」、人と人を結びつける目には見えない綱がありました。「絆」の大切さを改めて思い知ることができました。

今日、「もやい」の心や「向こう三軒両隣」の希薄化、地域社会の崩壊等いろいろなのが紙上や報道で耳や目にはしますが、共に支えあい、共に生きる社会の深化・再構築について取り組まなくてはなりません。

これまで、当協議会は地域社会の連帯と活性化にむけて、また、地域の安心・安全推進活動、特産物の開発など様々に取り組んできました。

中でも今日的課題として地域の安心安全活動の一層の充実推進があります。

当協議会の今年度の重点課題として進めていきたいと考えております。

私たちが経験を積み重ね、より地域に役立つような活動をもとめて精進していきたいと考えます。

今後ともより一層のお力添えをお願いいたします。

(事務局)



## 10/30 美土里米舞まつり

### およりんさい「どんどん店」

恒例の「美土里米舞まつり」が小雨模様の中、平成23年10月30日(日)に実施されました。

“とくとく食イベント”“ふるさと屋台”“お楽しみイベント”コーナーなど盛大に実施されました。前回の反省にもとづき地元野菜も十分準備し、多くの皆さんに喜んで購入していただきました。また、ステージ発表では、上河内神楽団子ども神楽部が出演し「大江山」を力強く、そして元気いっぱい演じ大きな拍手をいただきました。

恒例になりました「かかしコンクール」の部では、第7福祉区製作の「どじょうすくい」が最優秀賞を獲得しました。

野菜の出品、ステージ発表、ふるさと屋台等々様々ご協力いただいた皆さんに心からお礼申し上げます。



第7福祉区 最優秀賞受賞



上河内神楽団子ども神楽部 熱演

## 11/12 健康ウォーキング会

### 歩け歩け!「健康ウォーキング会」の中から

今日、健康づくり活動がいろいろな所で、いろいろな形で行われています。

健康で日々を過ごせるのが一番の幸せであるといわれます。

中でも、歩くことが体を動かす基本であり、手軽にできる一番の運動でもあります。

今日は、2、3百メートル先のところに行く場合でも車に乗っていくことが多い生活です。

都会人よりもむしろ歩かないのではないとも思います。

当協議会でも活動方針の一つに、健康づくり活動を掲げています。

そんな意味で、今年2回目の「健康ウォーキング会」を次のように実施しました。

参加者が少なかったのが多少残念でしたが、雑談を交わしながらのウォーキングもまた楽しいひと時でした。

日時：11月12日(土) 午前9時集合  
コース：塩瀬パーキング 往復コース 約7.5km  
参加者：12名

## 11/23 グランドゴルフ大会

### やっとできた! グランドゴルフ大会

これまで不思議なくらい雨に祟られ、延期に延期を重ねてきましたが、去る11月23日(水)午後1時半から「どんどんランド」において実施することができました。

当日は土日でなかったため、参加者が多少少ないこともありましたが、ホールインワンが出るたびに歓声が起きたり、打った球が思わぬところに行くと天を仰ぐなど、スポーツでしか感じられないすがすがしい姿を目にしました。

成績は：優勝者 松下 公一さん

準優勝者 室坂 孝夫さん

第3位 佐々木 悦子さん でした。



市は施策の一つに「健康づくり」をあげていますが、当協議会も活動方針に取り入れています。この大会はその一環です。

今年度から、従来の「美土里駅伝」に代わって「美土里グラウンドゴルフ大会」が実施されます。開催予定は3月18日(日)。このことについては、町からの広報等でご存じかもしれませんが、参加等の詳しいことは追って各役員を通じてお知らせしたいと思います。



EVENT

## 12/11 しめ縄講習会

### 迎えよう! 手づくりのしめ縄で

しめ縄講習会を、去る12月11日(日)、午前9時から「ふれあいセンター どんどん」において、講師に吉田町高野に在住の杉田光信さんを招き行いました。

参加者は十数名でした。「左縄は難しいの〜、昔はよう編んだが今はせんけーの」などと「わいわい、がやがや」。

作品は講師の指導を受けながら全員無事完成。出来栄はそれぞれでしたが、楽しいひと時でした。

しめ縄を玄関口に飾るのは、一説に外から内に災いが入らないように神に守ってもらいたいという願いだそうです。今は、いろいろなしめ縄が店頭飾ってあり、価格も手ごろなものも沢山ありますが、当協議会は数年前から、手づくりのしめ縄を飾って正月を迎えたらという思いや、また地域の特産物起こしの一つにでもなればという願いで取り組んできました。今回は4回目になります。

今回多少残念に思ったのは参加者が少なかったことです。

次回にはもっと多くの人に参加してもらえようような工夫をしていきたいと考えます。



EVENT

## 1/15 頃 とんど焼き

### 古くから受け継がれてきた行事を大切に!

それぞれの集落で1月15日前後に「とんど焼き」行事が実施されました。

この行事は、ほぼ全国(秋田県〜鹿児島県)で実施されており「竹の火にあたり、お餅(団子)をいただくと、1年間病気になる」とのいわれにもとづき、無病息災、五穀豊穡を願って実施されています。

昔は子供会の行事として実施していましたが、近年は、少子化に伴い子供会と集落がともに協力して実施されているようです。

ある地域では、燃えカスが飛んでくるとの苦情が強く、今年から中止したという話も聞きましたが、古くからの大切な行事大切にしたいものです。



小谷地区のみなさん

## ニュースの目



### 「振り込め」7件 2310万円

中国新聞2月1日に報じているタイトルです。これは遠く東京などの話ではなく、東広島市内で1月9日〜12日の4日間に起こった被害をまとめた数字です。また1月3日警視庁は、東京都内の昨年1年間の振り込め詐欺被害は、前年比約4億円増の36億2192万円と発表しています。驚くべき数字です。

東広島市の事案は同一人物の可能性が高いとみられているようですが、わずか4日間で7人の人(60〜70代)が被害にあつたという事は何故なのでしょう?

振り込め詐欺のニュースが報じられるたびに「自分は引つかりたくない、なんてひっかかってしまつたらどう?」と誰しも思っているはず。しかし、年々被害金額が増加すれども減少しないのです。

私には生まれて1年6カ月くらいになる女の子の孫がいますが、かわいくて、かわいくてたまりません。少しオーバーに言うところ、孫のためなら何でもしてやるという気持ちになります。この気持ちが突然の電話にビックリして頭は真っ白になり、冷静さも失い、ついつい引つかりかけてしまつのが振り込め詐欺被害だと思えます。金融機関も様々な方法で防止に努めています。何といっても自分自身が注意しないと完全に防止することはできません。

東広島市のような被害にあわないためにも、この問題を集会等で話題にしなから、本郷地域から一人たりとも被害者を出さないようにしましよう。



## 雑感

### 「絆」

皆さんもお気づきの方もおられると思いますが、最近「自助、共助、公助」という言葉を聞かれたり目にする機会が多くなつたのではないのでしょうか。

阪神淡路大震災で多くの犠牲者が出たことをきっかけに、緊急事態や危機管理は、日頃からの防災に対する準備を始め、いざという時には自らの力「自助」が最も大切であることを学び、一時期頻りにこの言葉が使われましたが、時の経過と共に忘れかけていた「自助、共助、公助」がここ数年再登場しているのです。

私は、この言葉が大変気になりますし、なぜ頻りに使用されるようになったのか考えなくてはならないと思います。

私の理解では、日本が豊かで成長を続けていた時代はとくに終わりをつけ、ますます少子・高齢化が進行する状況の中、もはや国や行政(公助)に頼ることに限界があり、これからは自らの力「自助」で、またお互いが助け合つて「共助」で物事の解決を図つて下さい...云々と暗に私たちに訴えていると理解するのです。

### 《香典返しのお礼》

昨年ご逝去されたご家族から、地域のために役立てて下さいと金一封をいただきました。

お亡くなりになられました故人に心からご冥福をお祈り申し上げますとともに、金一封を御寄附いただいたご家族の皆様にお礼申し上げます。

### 《故人》 《寄付者》

中井 須尚 様 中井ミヨ子 様  
室坂 勇郎 様 室坂 憲治 様

今年もよろしく  
お願いします



ある資料から抜粋

カープファンとしては、今年こそ、日本一に上り詰めてほしいと願うばかりである。

このことには様々異論もあり、「味噌汁で顔を洗って出直して来い...」等々憤慨される方も多いかと思いますが、1,000兆円からの借金を抱える国や地方行政に頼るにはおのずと限界があることも事実です。もちろん、私たち一人一人の力は微々たるもので限界があります。これからは「共助」すなわち、お互いが協力して物事の実施・処理をしていかななくてはならない時代の到来を明確に示していることも事実ではないのでしょうか。

### 「カープファンの願い」

#### 〜今年こそ〜

辰は「龍」、「龍」とはその昔権力の象徴であった。

中国に黄河という、世界四大文明の発祥地がある。とても、勾配が急だったらしい。いろいろな魚が、勾配が急なこの河を上ろうとしたらしい。しかし、上りきれた魚は「鯉」だけであった。今でも鯉は出世の象徴となっている。その出世の鯉は、黄河を上りきり、権力を手に入れ「龍」となった。伝説である。

それ以来、中国では龍は権力の象徴としてあがめられてきた。